



2022年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年2月7日

上場会社名 株式会社 フライングガーデン
 コード番号 3317 URL <http://www.fgarden.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 営業支援部長
 四半期報告書提出予定日 2022年2月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 野沢 卓史
 (氏名) 片柳 紀之
 TEL 0285-30-4129

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の業績(2021年4月1日～2021年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	4,864	7.3	233	88.1	600	295.3	386	371.0
2021年3月期第3四半期	4,535	14.4	123	39.6	151	25.3	82	19.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	267.32	
2021年3月期第3四半期	56.76	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	3,784	2,383	63.0
2021年3月期	3,218	2,025	62.9

(参考)自己資本 2022年3月期第3四半期 2,383百万円 2021年3月期 2,025百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期		0.00		20.00	20.00
2022年3月期		0.00			
2022年3月期(予想)				20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,390	6.6	240	60.1	365	24.7	220	96.9	152.22

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注) 詳細は添付資料P. 6「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3) 四半期財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年3月期3Q	1,449,168 株	2021年3月期	1,449,168 株
期末自己株式数	2022年3月期3Q	3,919 株	2021年3月期	3,899 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年3月期3Q	1,445,267 株	2021年3月期3Q	1,445,269 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(追加情報)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大により、依然として厳しい状況が続いておりましたが、ワクチン接種の進展、政府や自治体による各種施策の効果もあり、新規感染者数は減少に転じ、緊急事態宣言解除後は緩やかな回復の兆しがみられる状況となりました。

外食業界におきましては、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置が解除され、移動や外出の制限が緩和されたことにより、個人消費の回復がみられましたが、第6波への警戒感から本格的な回復基調にはいたりませんでした。

このような環境下で、当社は、従業員の毎日の体温測定を含めた健康状態の確認、マスク着用、手指の消毒等衛生管理の徹底、従業員の新型コロナウイルスワクチン接種率向上への取組、さらに、店舗でのアルコール消毒液の設置や客席の入替時の拭き上げの徹底等、感染予防対策を行いながら、営業を継続してまいりました。

店舗数につきましては、当第3四半期累計期間中に出退店を行いませんでしたので、前期末と変わらず59店舗でした。

当第3四半期累計期間の業績につきましては、10月及び11月の来客数は前期のテレビ効果による増加分を上回ることは出来なかったものの、9月末の緊急事態宣言解除による外食機会の増加や期間限定「超大型爆弾ハンバーグ」の投入等の販売促進により、当第3四半期累計期間を通じて来客数が堅調に推移したことにより、売上高は4,864,448千円(前年同期比7.3%増)となりました。

利益面では、売上高の増加により、当第3四半期累計期間の営業利益は233,190千円(前年同期比88.1%増)、助成金収入356,907千円を営業外収益に計上したことから経常利益は600,037千円(前年同期比295.3%増)、四半期純利益は386,343千円(前年同期比371.0%増)と、増収及び大幅な増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の状況)

資産は、前事業年度末と比べ566,014千円増加し、3,784,745千円となりました。主な要因は現金及び預金の増加509,692千円及び売掛金の増加96,500千円によるものであります。

(負債の状況)

負債は、前事業年度末と比べ208,609千円増加し、1,401,608千円となりました。主な要因は未払法人税等の増加84,588千円及び買掛金の増加52,760千円並びに未払金の増加29,905千円によるものであります。

(純資産の状況)

純資産の状況につきましては、前事業年度末に比べて357,405千円増加し、2,383,137千円となりました。これは主として四半期純利益の計上によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年8月10日に発表いたしました、2022年3月期通期の業績予想から変更はありません。

なお、新型コロナウイルスオミクロン株感染急拡大の影響が見通せないことから、2022年3月期通期の業績予想は据え置きますが、修正が必要となった場合は適時適切に開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	705,406	1,215,098
売掛金	122,826	219,327
商品及び製品	4,133	10,637
原材料及び貯蔵品	26,727	50,558
その他	58,756	63,449
流動資産合計	917,850	1,559,071
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,678,886	3,707,892
構築物	859,590	862,696
工具、器具及び備品	387,715	388,451
その他	671,481	698,236
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,262,987	△4,367,837
有形固定資産合計	1,334,686	1,289,440
無形固定資産	179,843	170,552
投資その他の資産		
差入保証金	264,856	253,311
保険積立金	315,745	315,745
その他	205,748	196,625
投資その他の資産合計	786,350	765,681
固定資産合計	2,300,880	2,225,674
資産合計	3,218,730	3,784,745
負債の部		
流動負債		
買掛金	156,007	208,767
1年内返済予定の長期借入金	4,356	-
未払金	278,704	308,610
未払法人税等	99,747	184,335
ポイント引当金	-	1,350
賞与引当金	25,406	21,000
その他	120,666	164,821
流動負債合計	684,887	888,885
固定負債		
退職給付引当金	130,650	133,595
役員退職慰労引当金	179,944	180,365
資産除去債務	174,785	176,225
その他	22,730	22,536
固定負債合計	508,111	512,723
負債合計	1,192,998	1,401,608

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2021年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	579,900	579,900
資本剰余金	496,182	496,182
利益剰余金	955,890	1,313,328
自己株式	△6,240	△6,272
株主資本合計	2,025,732	2,383,137
純資産合計	2,025,732	2,383,137
負債純資産合計	3,218,730	3,784,745

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
売上高	4,535,403	4,864,448
売上原価	1,344,864	1,382,121
売上総利益	3,190,539	3,482,327
販売費及び一般管理費	3,066,599	3,249,137
営業利益	123,939	233,190
営業外収益		
受取利息	582	463
受取賃貸料	30,189	30,256
固定資産受贈益	8,204	-
助成金収入	4,350	356,907
その他	4,375	2,762
営業外収益合計	47,701	390,390
営業外費用		
支払利息	828	14
賃貸収入原価	18,600	21,470
その他	401	2,057
営業外費用合計	19,831	23,542
経常利益	151,810	600,037
税引前四半期純利益	151,810	600,037
法人税、住民税及び事業税	42,899	214,463
法人税等調整額	26,882	△768
法人税等合計	69,781	213,694
四半期純利益	82,028	386,343

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これによる、当第3四半期累計期間の損益に与える影響はありません。

また、収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金期首残高に与える影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」

(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

前事業年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に注記した新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて、重要な変更はありません。